

井尻小学校 校報 井尻の子!



<第2号> 令和3年5月14日発行 (校長 堀江 博生)

新年度が始まって1か月過ぎました。

1か月前、緊張気味に入学式を迎えた1年生も、毎朝、登校班で元気よく通学しています。朝、校門前に立っていると、先頭を歩く6年生の班長さんは、1年生がついてきているのか、歩くスピードが遅くないか、時々後ろを振り返りながら歩いています。後ろに続く上級生も、1年生のスピードに合わせて歩き、みんなで1年生を大切に作る井尻っ子のよさが伝わってきます。そんな心やさしい井尻っ子の新年度が始まってからの1か月を紹介します。

4月12日、交通安全教室を行いました。

子どもたちの安全は何事よりも優先されなければなりません。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止せざるを得なかった交通安全教室を、今年度は、新しく井尻駐在所に赴任された福井巡查長さんを講師にお招きして実施しました。

今回のテーマは安全な横断の仕方です。体育館でのお話、校庭に描かれた交差点での練習を経て、最後は実際の道路での横断練習を行いました。「手を挙げて」「右、左、右」「進め」の班長さんの号令に合わせて実際に横断しましたが、中には「自分でちゃんと見ましたか?」と声をかけられる場面もありました。

一番大切なことは、事故にあわないことです。『横断の意思をきちんと伝えるために手はしっかり挙げる。』『左右の安全を確認する。』当たり前なことを当たり前に行いながら、事故にあわない良い習慣を身につけてほしいと強く思います。福井巡查長さん、ありがとうございました。



<安全を確認して横断中>



<しっかり手を挙げて安全確認>

4月16日、今年度初めての授業公開。

今年度初めての授業公開、学級懇談、PTA総会を行いました。お忙しい中お出かけいただき、また、感染症予防対策として実施しました検温にもご協力いただきありがとうございました。

初めての授業公開に、子どもたちは少し緊張しながらも一生懸命課題に向き合っていた1時間だったように思いますが、いかがでしたでしょうか?

PTA総会の冒頭では、学校経営について概略をお伝えするとともに、昨年度の様子を写真で振り返らせていただきました。昨年度は、コロナ禍の中、多くの行事がしたくてもできない1年となってしまいましたが、子どもたちは元気に1年間を過ごしました。今年度も子どもたちの笑顔がより一層見られるよう教職員一同力を合わせていきます。引続きお力をお貸しください。



<1・2年生の授業から>

4月23日、1年生を迎える会実施。

3名の1年生が上級生に連れられて入場し、1年生を迎える会が始まりました。1年生を迎える会は、6年生代表によるはじめのあいさつから始まり、5・6年生の進行でインタビュー、ゲーム、おわりの言葉と続きました。ゲームは、ゲーム係とじゃんけんをして負けると、足元の新聞紙が半分ずつ小さくなっていくというルールで行われました。初めて参加した1年生も、小さくなった新聞紙に片足で立ち、粘りながらゲームを楽しみました。



<ゲームのひとコマより>

会場を見渡すと、いつ準備をしたのかリースやお花紙で飾り付けがされています。そして会が終了した後は、まだひらがなを習っていないにもかかわらず、1年生が絵や文字で一生懸命書いたありがとうのメッセージが、昇降口に貼り出されました。

短い時間ではありましたが、会を通して1年生も、迎える上級生もあたたかい気持ちで交流ができるよい会となりました。



<1年生からのお礼のお便り>

地域のみなさんのお力に感謝です。

毎年、1・2年生は生活科の学習で野菜づくりに挑戦します。最初は、何を育てるか、野菜づくり名人(明朗会の方です)をお招きして決めました。担任の先生から「どんな野菜を知っている?」と尋ねられると、黒板にたくさんのお名前が書きこまれました。その中から、「本当に作れるか名人に聞いてみよう。」と意見も伺いながら今年の育てる野菜が決まりました。キュウリ、トウモロコシ、カボチャ…全部で5種類の野菜が決まりました。(昨年好評だった?ナスビは、今年は、「嫌い〜。」の大合唱でした。)



<野菜の苗の植え方を教わりました>



<一緒に水やりをしました>

5月11日は、いよいよ野菜の苗植えの日でした。5名の明朗会のみなさんの手ほどきを受け、今年も立派な、学校園とは思えない畑ができました。

5月12日には、前日に続いて道路向かいの井尻っ子畑でさつまいもの苗植えを行いました。4月の初めには草が生い茂っていた畑でしたが、地域の方に草刈りをしていただき、さらにトラクターで耕してもらいました。そして数日前には、さつまいも作り名人さんにマルチを敷いて準備万端整えていただきました。



<さつまいもの苗植え中です>

おかげさまで、当日は、昨年度はコロナ禍のためにできなかった井尻こども園さんとの交流も行うことができました。久しぶりの再会に自然に笑顔があふれるとともに、園児に力を貸すやさしいお兄さん、お姉さんの姿も見られました。

5月25日(火)には田植えを予定しています。学校田の山側の草は、先日「稲作の会」のみなさんにきれいに刈っていただきました。先日来、トラクターで耕していただき、代かきもしてもらいました。近くで見ると、畦もきれいにぬっていただいています。お忙しい中にもかかわらず、着々と田植えの準備をしていただいていることに、心より感謝申し上げます。

今年は、子どもたちに生きた体験をさせたい、地域のみなさんと子どもたちとの交流の場を設けたい、地域のみなさんのあたたかさにもふれる機会を大切にしたいと思っています。

コロナの心配は尽きません。活動に際しましては、地域のみなさんにも感染予防対策をお願いすることになります。なにとぞご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。